

<News Release>

2017年8月3日

報道関係各位

募集告知

「熊本」の香りを全国から募集

第15回

「AEA Jイメージフレグランスコンテスト2017」開催

公益社団法人 日本アロマ環境協会(略称:AEA J、東京都中央区)は、「熊本」をイメージした香りを全国から募集する「AEA Jイメージフレグランスコンテスト2017」を実施します(後援:環境省、熊本県、熊本日日新聞社)。

「AEA Jイメージフレグランスコンテスト」は、アロマセラピーに欠かせない植物の香り(精油)を利用して作製したナチュラルフレグランスを募集し、優秀作品を表彰するコンテストです。テーマ地をイメージした香りの創作を通じて、香りある風景、アロマ環境への関心を高めていただくとともに、調香の魅力を広めていくことを目的としています。

開催15回目を迎える今年のテーマ地は、“火の国”“水の国”とも呼ばれる熊本。3つの海に囲まれ、阿蘇山に連なる火山群やその裾野に広がる草原など、雄大な自然の魅力に溢れています。

入賞者には2018年2月下旬「会員のつどい アロマフェスタ2018(主催:AEA J)」で行われる表彰式(予定)にて、賞状および副賞が贈られます。

▶審査委員の一人として、熊本県八代市出身の歌手、八代亜紀さんが参加されます。



▶ポスタービジュアル



主催:公益社団法人日本アロマ環境協会(AEA J) 募集期間:2017年8月7日(月)~8月28日(月)必着
 後援:環境省(予定)、熊本県 AEA Jイメージフレグランスコンテスト

募集要項

- 【応募作品・テーマ】 「熊本」をイメージしたナチュラルフレグランス
- 【募集期間】 2017年8月7日(月)~2017年8月28日(月)<必着>
- 【応募資格】 どなたでもご応募いただけます
- 【賞】
 - 環境大臣賞…………… 1名/賞状・副賞(10万円相当)
 - 熊本フレグランス賞…………… 1名/賞状・副賞(5万円相当)
 - 日本アロマ環境協会賞…………… 3名/賞状・副賞(3万円相当)
- 【募集主体】
 - 主催: (公社)日本アロマ環境協会
 - 後援: 環境省、熊本県、熊本日日新聞社

【提出物規定】 次の2点を提出して応募。

①応募フォーム(指定用紙)

AEA J公式サイトからダウンロードし、必要事項を記入の上、メールで送信

②応募作品(ナチュラルフレグランス10ml)

応募作品添付票(指定用紙)と共に、郵送または宅配便で送付

《香料》 精油(アブソリュート可/ブレンド済精油、動物性香料、合成香料は不可)

《基材》 無水エタノールのみ

《濃度》 5~10%

《提出形式》 ドロッパー付のガラス製遮光瓶(容量10ml)

《応募点数》 1人1点まで

※応募時には必ず公式サイトも併せてご確認ください

【審査】 審査委員会にて、イメージにあった香りであることに加え、作品名・コメントなどを総合的に審査し、総合評価の高いもの5点を優秀作品として選出。

<審査委員会>(敬称略・五十音順・予定)

審査委員長: 廣瀬 清一 元(株)資生堂研究所 チーフパフューマー

審査委員: 梶原 建二 (公社)日本アロマ環境協会(AEAJ) 理事長

古賀 良彦 杏林大学 名誉教授

佐々木 薫 AEAJ 理事、AEA J認定アロマセラピープロフェッショナル

佐藤 友美子 追手門学院大学 地域創造学部地域創造学科 教授

行木 美弥 環境省 水・大気環境局 大気生活環境室 室長

畑 正高 香老舗 松栄堂 主人

藤倉 まなみ (公社)におい・かおり環境協会 副会長、
桜美林大学リベラルアーツ学群(環境学専攻)教授

堀田 龍志 日本調香技術普及協会 理事長、フランス調香師協会 正会員
八代 亜紀 歌手

矢田 素史 (公社)熊本県観光連盟 会長

山崎 恵美子 アトリエ・アローム&パルファン・パリ 認定講師

古谷 桂子 ガーデンデザイナー

【発表・表彰式】 入賞者には12月中旬頃、主催者より直接通知。12月下旬、公式サイトに掲載予定。

2018年2月下旬「会員のつどい アロマフェスタ2018」にて、表彰式を実施予定。

【応募フォーム・〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目5-20 石塚八重洲ビル6階

作品送付先】(公社)日本アロマ環境協会「AEA Jイメージフレグランスコンテスト」担当宛

お問い合わせはE-mailまたは電話にて受付

E-mail: furecon@aromakankyo.or.jp

※件名「AEA Jイメージフレグランスコンテスト問い合わせ」

TEL:03-3548-3401(平日9:00~17:00)

★コンテストの詳細・これまでのテーマ地と受賞作品につきましては、下記サイトをご覧ください。

<http://www.aromakankyo.or.jp/event/fragrance/>

<本件に関する報道関係からのお問合せ先>

公益社団法人 日本アロマ環境協会 広報担当

Tel: 03-3548-3401(平日9:00~17:00)

参考資料： 第15回目を迎える「AEA Jイメージフレグランスコンテスト」のあゆみ

2002年に長野県松本市で開催された「かおり風景全国フォーラム」(環境省主催)をきっかけに「AEA Jイメージフレグランスコンテスト」がスタート。以来、毎年テーマ地を変えてコンテストを実施してきました。※2005年除く

2002年…長野県

2006年…新宿御苑(東京都)

2003年…大分県

2007年…源氏物語千年の香り(京都)

2004年…和歌山県

2008年…東京タワー(東京都)

2009年

2010年

2011年

2012年

2013年

2014年

静岡市(静岡県)

北見市(北海道)

伊勢市(三重県)

平泉町(岩手県)

神戸市(兵庫県)

会津市(福島県)



2015年 徳島



受賞作品紹介:

環境大臣賞: 【作品名】阿波藍ブルー 【受賞者】林 真理子さん(神奈川県)

【コメント】藍の葉を発酵させた染料をスクモと云い徳島産を阿波藍と呼んで他と区別しています。阿波藍は藍染の文化を長く支えてきました。「かめのぞき」「浅葱」「納戸」「留紺」など藍四十八色と呼ばれる沢山の色は四季を愛する日本人の感性が生み出した色彩美でしょう。この変化する藍染を香りでイメージしました。軽やかな柑橘系に始まり樹木やハーブ、甘い花の香りで南国徳島の豊かな自然と吉野川の恵みを表現しました。

2016年 富山



受賞作品紹介:

環境大臣賞: 【作品名】雄山の天風 【受賞者】中富 貴仁さん(東京都)

【コメント】立山(雄山)は日本三大修験の一つ。厳しい修行中に立山の高い青空から吹き降ろす神聖な天風をイメージした香りしてみました。目の覚めるシャープな香りの中にも心休まる山の神々が修験者を見守り神の息吹を感じる。目をつぶり瞑想にふけるとその香りには霧、朝露、岩肌、高山植物、樹林と修行でのシーンが蘇る。修行の先には富山湾の恵みの神々が待ち受けている。to be continued.

＜本件に関する報道関係からのお問い合わせ先＞

公益社団法人 日本アロマ環境協会 広報担当 Tel: 03-3548-3401(平日9:00~17:00)